

# DxO PhotoLab

リリースノート

## Version 1.2.2

### OS X

#### システム要件

- Intel Core™ i5 またはそれ以上奨励
- メモリ要件 (RAM) : 4 GB (6 GB 奨励)
- 空きディスク容量 : 2 GB (6 GB 奨励)
- OS X 10.11 (El Capitan), 10.12 (macOS Sierra), 10.13 (macOS High Sierra)
- GPU 高速処理のサポートには、512 MB のビデオメモリが必要

---

#### DxO PhotoLab 1.2.2 の新機能

- バグの修正 :
  - Adobe Lightroom Classic CC の互換性の問題

#### DxO PhotoLab 1.2.1 の新機能

- バグの修正 :
  - グラデーション適用時に画像に重大なアーチファクトが発生する
  - 最新の Adobe Lightroom バージョン (CC) が DxO PhotoLab によって正しく検出されない
  - Mavic Pro でのケラレ補正
  - Panasonic G9 ISO 100 飽和問題
  - その他のマイナーなバグ

#### DxO PhotoLab 1.2 の新機能

- 7 機種の新しいカメラのサポート :
  - Panasonic Lumix TZ90/ZS70/TZ91/TZ92/TZ93
  - Panasonic Lumix GF9/GX800/GX850
  - Panasonic Lumix DMC G9
  - Apple iPhone 8 Plus
  - Apple iPhone X
  - Canon EOS 200D / Rebel T7 / EOS Kiss X90 / EOS 1500D
  - Sony A7 III
- 部分調整機能のユーザーインターフェースの改善 :
  - U-Point のマスクの新しい表示オプションの追加。
  - 部分調整に [色相/彩度/明度] と [選択的トーン補正] を追加。
  - 補正のカテゴリーを追加し、部分調整パレットのデザインを刷新。
- マイナーなバグの修正.



## DxO PhotoLab 1.1.2 の新機能

- 3機種の新しいカメラのサポート：
  - Sony A7R Mark III
  - Leica M10: 必要な EXIF 情報 (FNumber) が記録されていないため、このカメラに関しては対応する光学モジュールがありません。
  - Canon G1 X Mark III マイナーなバグの修正.
- マイナーなバグの修正
  - U Point と自動マスクは、修正ツールの作用を考慮しません。
  - 内部エラー：範囲変更を伴う大量のブラシストロークを含む設定を使った写真を開く際にエラーが生じました。
  - U Point を使った部分的なボケ効果は、U Point から離れた領域にも大きく影響します。
  - OpticsPro 9 から移行した露光設定が間違っています。Smart Lighting のレベルが 0 またはオフに設定されています。
  - レンズシャープネス補正によって生じた希なモワレ。
  - PRIME は希に、明るい領域の周辺に色つきのアーチファクトを発生させます。
  - 写真を 50% まで縮小してエクスポートした時に生じる、写真境界部のわずかなギザギザ。

## DxO PhotoLab 1.1 の新機能

- ブラシツールと消しゴムツールの新しい設定オプション、適用比率と不透明度。
- 6機種の新しいカメラのサポート：
  - DJI Mavic PRO
  - DJI Phantom 4 PRO
  - Olympus OM-D E-M10 Mark III
  - Sony RX10 IV
  - Canon EOS M100
  - Olympus Tough TG-5
- マイナーなバグの修正.

## DxO PhotoLabの新機能

- DxO PhotoLab の様々な**自動補正機能**を使えば、RAW と JPEG 画像の**画質を簡単に向上**させることができ、手動で更なる微調整もできます。
- **DxO Smart Lighting** 画像のダイナミックレンジの最適化を行い、露光アンダーや露光オーバーになった部分からディテールを引き出すことができます。
- **DxO Clearview** 画像の内容に応じてローカルコントラストを改善することで、画面にかかった白いもやを除去できます。
- **DxO PRIME** 弊社独自のアルゴリズムを使って、高感度 ISO の画像のノイズを自動的に除去し、ディテールと色を復元します。
- **光学補正**: DxO の科学的な画質測定とキャリブレーションに基づく光学補正を、お使いのカメラとレンズの組み合わせで実現できます。
- **レンズシャープネス**: カメラとレンズの組み合わせに対応した自動補正により、ノイズの多い高感度 ISO の画像のシャープネスを向上させることができます。
- **U POINT®を含む部分調整機能で、創造性を発揮してください**: 調整したい部分をクリックするだけで、手動で画像編集する部分の選択が可能。
- **スマートなブラシで選択**: 調整したい部分をブラシで塗って選択し、必要な調整を適用することができます。
- **段階フィルタ**: 段階的な ND フィルタをシミュレーションし、露出、コントラスト、自然な彩度等の調整を行うことができます。
- **自動の修正ツール**: 画像内の不要な要素を除去するだけでなく、複数の画像にも一括して適用できます。

## 現時点で確認されている機能制限

- ロスのある圧縮（ロス DNG）を使っている DNG 形式のファイルのサポート不可
- Adobe Lightroom または Adobe DNG Converter 以外のソフトウェアから出力された DNG ファイルのサポートは対象外、またカメラ自体がサポートされていない DNG ファイル（カメラから直接 DNG 出力されたか、DNG 変換されたものかに関わらず）のサポートも対象外
- OpenCL 高速処理が利用不可